



本康歯科ニュース



世界中のどの歯医者に行くよりも、この歯医者に来て良かった！！と思ってもらえる歯科医院めざして！！

暑い日が続きますがお体大丈夫ですか？ばてたりしていませんか？お子様のおられる方はやっと学校が始まりやれやれと言う方もいるのではないのでしょうか？

また、6月号に続き芸能人の歯科についてひとつ！あるトーク番組でモデルの道端ジェシカさんが「歯並びが最近悪くなった気がする」ということで歯科医院を受診したときの話をされていました。奥に親知らずが横向きに埋まっており、それがはえて来ようとしてドンドン奥から押してきてその結果、

歯並びが悪くなったとの事。それで歯並びを治すために親知らずを抜き、夜寝ているときにマウスピース型の取り外し式の矯正装置つけているとの事。こんな内容でした。当歯科医院でも現在成人用のマウスピース型の矯正装置を用意しております。また子供用のマウスピース型の矯正装置も年内に最新式のものを県下初(?)で用意する予定です。詳しく知りたい方はスタッフまで！！

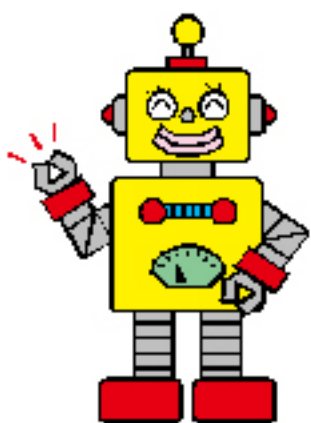
また日本矯正歯科医会の調査で、歯並びが笑顔や第一印象に与える影響の大きさや、多くの方が自分の歯並びを気にしていることがあきらかになった。調査結果によると「整った顔立ち」より「素敵な笑顔」に魅力を感じとのこと。さらに、どのような笑顔を「素敵な笑顔」と感じるかについては、歯を見せた笑顔の方が見せない笑顔より圧倒的に魅力を感じとのこと。また、ほとんどの人が歯並びで第一印象が左右されると回答。歯並びが美しい人から受ける印象については「清潔感がある・健康的・上品・育ちが良い、若き見える」などの答えが多かった。矯正歯科治療による歯の健康面への影響についても「虫歯になりにくくなる・歯周病になりにくくなる・将来まで歯が残りやすくなる」といった項目で認知度がたかかったとのこと。

この他にも歯並びが悪いことで全身に影響すると言われていることは「肩こり・耳鳴り・頭痛・手足のしびれ・顎関節症・発音障害・咀嚼障害、胃腸障害・顎の成長異常・劣等感・のど、目、こめかみ、首の痛み・視力低下・集中力がない・学力低下・疲れやすい、風邪をひきやすい、だるいやなどの不定愁訴等々」全部が全部かみ合わせ・歯並びが原因ではありませんがおおきくかかっていることもあります。気になる方は一度ご相談ください。



優秀な歯科医師を育てる“患者ロボット”

東京都にある**昭和大学歯学部**が、福岡県のロボット製作会社らと共同で、歯科医師教育用の「**患者ロボット**」をこの夏開発しました。このロボットは、歯科医師を目指す学生が、より人間に近いロボットを使った実習を行うことで、質の高い歯科医師の育成を目指すために開発されたそうです。



ロボットは**塩化ビニール系の特**殊ゴムで表皮や舌が作られていて、目のまばたきや口の開閉、舌、音、音、呼吸などの動作はもちろん、パソコン制御で咳やくしゃみ、痛みに対する反応、不意な首振りなど、様々な操作ができるそうです。また、皮膚には血液カプセルが入っていて、

切傷時の出血まで再現できるようです。

さらに、目には小型カメラが内蔵されていて、ロボットに治療を施している学生の姿や治療器具を画像で認識したり、音声・発音機能によるコミュニケーションもでき、実際の患者さんとかなり近い精巧な作りになっているようです。実際、このロボットで実習を体験した学生達は「安全面でも意識が高まる」「声に反応するので、人として対応できる」と話しています。

昭和大学は今後、もっと高度化を図り、さらに再現性を高めたいロボット開発を進めていくそうです。

このようなロボットが開発されたことで、これから優秀な歯科医師がたくさん育ち、たくさんの患者さんに貢献してくれることでしょう。